

「もったいない」を 「ありがとう」へ



フードドライブにご協力ください

ご家庭で余っている食品を持ち寄り、パルコープ子ども食堂
フードバンク、またはフードバンク関西を通じて、それを必要と
している地域の子ども食堂や福祉団体、施設に寄付します。

ご寄付いただきたい食品 (常温品)

- お米(白米・玄米・アルファ米)
- パスタ、素麺などの乾麺
- 缶詰・レトルト食品・インスタント食品
- のり・お茶漬け・ふりかけ
- 粉ミルク・離乳食・お菓子
- 調味料(醤油、食用油、味噌など)



ご注意ください!

以下の食品はお引き取りできません。

- ・冷蔵食品、冷凍食品、農産品(お米除く)
- ・賞味期限が明記されていない食品
- ・賞味期限が切れている食品
- ・賞味期限が1ヶ月を切っている食品
- ・開封されているもの
- ・生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
- ・アルコール(みりん、料理酒は除く)



フードドライブ 実施日時

店舗は
毎月末週の日曜日～土曜日

※12月は第3週になります。

(詳しくは店頭のポスターを
確認ください)

※組合員会館・京橋事務所(本部)

は毎月末の月曜日～金曜日

時間：それぞれの営業時間内

回収場所

各店舗・組合員会館
京橋事務所(本部)

お問い合わせ・主催

生活協同組合おおさかパルコープ
パルコープ子ども食堂フードバンク
専用ダイヤル 0120-409-555(平日のみ)



生活協同組合 おおさかパルコープ

食品の流れ

各ご家庭



フードドライブ
パルcoopの
店舗・会館・本部へ



パルcoop子ども食堂
フードバンク
(またはフードバンク関西)



余った食品を預かって支援を
必要とする方々に届ける活動を行なっています。

地域の子ども食堂
福祉団体・施設



店舗はサービスカウンター横など、
組合員会館は入口スペースなどに
回収ボックスを設けています

このピンクの
ボックスに
入れてください



おおさかパルcoop、パルcoop子ども食堂フードバンクは、パルcoopで余って廃棄になる食材や企業・個人の皆様から、商品としては扱えないが食べ物としては全く問題のない、あるいは家庭で使い切れなかった食品の寄贈を受け、地域の子ども食堂や支援を必要とする人達を支える団体や施設に届け、無償で分配する活動をしています。

●パルcoopのホームページでも
詳しく紹介しています
http://www.palcoop.or.jp/au_ji/kodomoshokudou/fooddrive.html



フードドライブとは？

フードドライブというのは、ご家庭で、賞味期限は切れていないが、忘れられて保管されたままになっている、「もったいない食品」を、参加者が探し出して持ち寄り、集めて、フードバンクに寄付するチャリティイベントです。フードバンクは、それら食品を回収し、ボランティアの手で、支援を必要とする人達に無償で届けます。

その背景は？

日本では、まだ食べられるのに廃棄される食品（食品ロス）が年間500万～800万トンも発生し、それは、お米の年間総収量にも匹敵します。これらは、食品流通関連企業、外食産業、そして家庭から排出されるのですが、家庭で廃棄される量が最も多く、200万～400万トンと推測されています。

調査の結果、家庭から出る生ごみの中の22%が手つかずの食品で、賞味期限がまだ過ぎていない未使用の食品が4分の1も含まれていたということです。これら家庭で廃棄される未使用の食品は、全量が生ゴミとして処理され焼却処分されてしまいます。日本は食糧自給率がカロリーベースで39%と、世界の中で大変低い国であるにもかかわらず、このように大量にもったいない食品を生みだしています。皆様のご家庭にも、忘れ去られて、そのうち賞味期限が切れて捨てられる「かわいそうな食品」がありませんか？ それらを救出し、食べ物として大切に活用するのがフードドライブです。

フードドライブに参加して、「私達の地域を、明るく住みよい場所にするため」の最初の一步を踏み出してみませんか？ 皆さまのご協力をお願いいたします。